

学校種別: <b>大学</b>	学校課程コード: <b>2315-141-260</b>
所在地都道府県: <b>愛知県</b>	審査受付番号: <b>171310</b>
学校名 課程名: <b>日本福祉大学 健康科学部 福祉工学科 バリアフリーデザイン専修(平成30年03月31日募集停止等)</b>	
対象入学年: <b>平成29年度(2017年度) 修業年限: 4年</b>	新規申請の認定通知日: <b>2017/03/31</b>
必要な実務経験年数 <b>試験時: 最短0年 登録時: 最短0年</b>	変更申請の認定通知日:

指定科目の分類	開講科目	履修学年	単位数
①建築設計製図	建築CAD演習 I	2年	2
①建築設計製図	建築設計演習 I	2年	4
①建築設計製図	建築設計演習 II	2年	4
①建築設計製図	建築CAD演習 II	3年	2
①建築設計製図	エコロジカル建築設計演習	3年	4
①建築設計製図	福祉環境設計演習	3年	4
		小計	20
②建築計画③建築環境工学④建築設備	建築学概論	1年	2
②建築計画③建築環境工学④建築設備	建築の歴史	1年	2
②建築計画③建築環境工学④建築設備	建築計画	1年	2
②建築計画③建築環境工学④建築設備	建築環境デザイン論	2年	2
②建築計画③建築環境工学④建築設備	建築人間工学	2年	2
②建築計画③建築環境工学④建築設備	建築ユニバーサルデザイン論	2年	2
②建築計画③建築環境工学④建築設備	住宅の設計	2年	2
②建築計画③建築環境工学④建築設備	福祉住環境計画	3年	2
②建築計画③建築環境工学④建築設備	建築防災計画	3年	2
②建築計画③建築環境工学④建築設備	都市緑化論	3年	2
②建築計画③建築環境工学④建築設備	建築環境工学	3年	2
②建築計画③建築環境工学④建築設備	建築設備	3年	2
		小計	24
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	建築構造力学	2年	2
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	建築構造力学応用	2年	2
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	建築一般構造	3年	2
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	建築一般構造応用	3年	2
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	建築材料 I	1年	2
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	建築材料 II	2年	2
		小計	12
⑧建築生産	建築生産	2年	2
		小計	2
⑨建築法規	建築法規	2年	2
		小計	2
⑩複合関連科目	建築デザイン入門	1年	2
⑩複合関連科目	建築芸術	1年	2
⑩複合関連科目	建築図学	1年	2
⑩複合関連科目	建築製図演習	1年	4
⑩複合関連科目	建築デザイン表現演習 I	2年	2
⑩複合関連科目	建築デザイン表現演習 II	2年	2
⑩複合関連科目	建築測量実習	2年	2
⑩複合関連科目	建築ユニバーサルデザイン演習	3年	2
⑩複合関連科目	建築デザイン表現演習 III	3年	2
⑩複合関連科目	環境共生のまちづくり	3年	2
⑩複合関連科目	都市景観生態学	3年	2
⑩複合関連科目	エコロジカル建築	3年	2
⑩複合関連科目	都市計画論	2年	2

学校種別：大学

学校課程コード：2315-141-260

所在地都道府県：愛知県

審査受付番号：171310

学校名 課程名：日本福祉大学 健康科学部 福祉工学科 バリアフリーデザイン専修(平成30年03月31日募集停止等)

対象入学年：平成29年度(2017年度) 修業年限：4年

新規申請の認定通知日：2017/03/31

必要な実務経験年数 試験時：最短0年 登録時：最短0年

変更申請の認定通知日：

指定科目の分類	開講科目	履修学年	単位数
		小計	28
		①～⑨計	60
		①～⑩計	88

指定科目の分類別必要単位数(試験時・登録時)

① 3単位以上    ②③④ 2単位以上    ⑤⑥⑦ 3単位以上    ⑧ 1単位以上    ⑨ 1単位以上

修得単位数に応じた必要実務経験年数(試験時・登録時)の詳細は「二級建築士・木造建築士の受験・免許登録時の必要単位数(学校種類別)」を参照ください(例：上記、分類別必要単位数を満たし、かつ、①～⑩計40単位以上修得の場合、試験時：0年 登録時：0年となる)。